

～2020すみだ打ち水推進月間～



で打ち水をしましょう!!

期間: 令和2年7月23日～9月5日



墨田区では雨水利用を推進しており、平成23年から雨水を利用した「打ち水」の実施を呼び掛け、区庁舎前や保育園等で打ち水を実施してきました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、令和2年度は雨水を利用した打ち水を行い、墨田区の雨水利用をPRするとともに、打ち水が墨田区のおもてなしとして定着することを目指しています。1年後に開催される予定の大会期間と同じ7月23日～9月5日に合わせて打ち水しましょう！

打ち水は、誰でもできる日本古来の暑さ対策です！
墨田区で推進している「雨水」を利用することで、
よりエコに涼を得ることができます。
自主的に実施いただき、みんなでまち全体を涼しくしましょう！
是非実践をお願いします！

打ち水の3ステップ

<その1> 水を用意する

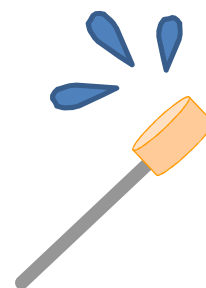
容器はバケツや使い終わったペットボトルでも何でも可！

<その2> 水をまく

朝、夕が効果的です！暑い時間は避けましょう。

<その3> 涼を得る

まいた水が周囲を冷やし涼しい風が吹いてきます。



墨田区には雨水タンクの助成金制度があります！

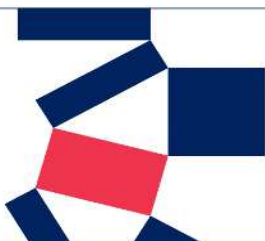
雨水タンクの設置を検討されている方は、助成金制度が利用できますので、墨田区ホームページをご覧ください。担当までお問い合わせください。

URL:http://www.city.sumida.lg.jp/kurashi/kankyou_hozen/amamizu/zyoseikin/zyoseigaku_itiran.html

墨田区 雨水タンク

検索

公認プログラム
持続可能性



打ち水は、夏の暑さをやわらげる江戸時代からの日本文化です。
「おもてなし」の心をあらわす大事な習慣でもある打ち水を行い、みんな
で墨田区全体を涼しくしましょう！

打ち水実施概要

実施日

打ち水は「打ち水推進月間(令和2年7月23日～9月5日)」の期間中に自主的に実施をお願いします。

実施時間

夕方の16時～17時頃を目安に行ってください。日差しが強い日中に行くと、すぐに乾いてしまい効果が長続きしないため、朝と夕方に行くと涼しさが持続して効果的です。

使用する水

雨水または雨水を利用できない場合は、お風呂の残り湯、プールの残り水などの水を使って、エコライフとともに涼しさを感じましょう。

実施場所

身近な場所で実施できる範囲をお願いします。水がしみこみやすい場所で実施すると、涼しさが持続し効果的です。タイルなど滑りやすい場所で打ち水をすると、危険な場合がありますので、ご注意ください。

感染症予防のため、打ち水実施の際は密集せずに行ってください。

手洗いの徹底、マスクの着用、3つの密を避けた行動を心がけてください。

打ち水は、地面の温度を下げる効果があります。また、水が蒸発するときに周りの熱を奪う「気化熱」の作用により、温度を下げる持続的な効果も期待できます。2019年度両国駅広小路で行った打ち水では、地表面温度が14.8度も下がりました！

【打ち水実施にあたってのお願い】

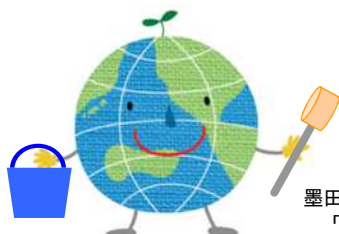
打ち水を行った際の写真や感想を墨田区環境保全課に提供してください。
ご提供いただいた写真や感想は、区のホームページ等で紹介させていただきます。

事前にご連絡いただければ、打ち水の効果の確認など区職員もお手伝いします！

打ち水用具(ひしゃく・バケツ)を貸出します。(数量に限りがあります)

希望する方は、下記問合せ先にご連絡ください。

環境保全課職員が用具のお届け・回収を行うことも可能ですので、ご相談ください。



【問合せ先】

墨田区環境保全課 指導調査担当(区役所12階)

TEL:03-5608-6210(直通)

FAX:03-5608-1452